

開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 6, 7 セメスター	地域看護学実習	末永カツ子 瀬川 香子	必修	3
授業題目	地域における保健師活動の本質把握実習			
授業科目の目的・概要及び到達目標等				
<p>目的 人々の健康問題を社会的側面から捉え、地域住民のニーズに対応した保健師活動の展開、とくに健康政策形成と地域ケアのシステム化、ヘルスプロモーションの実際について学習し、地域看護学で学習した知識・技術の統合を図る。</p> <p>目標 1. 地域で生活する人々の健康問題について理解する。 2. 健康問題解決のための展開過程を理解し、支援技術の基本を習得する。 3. 総合的な地域ケアシステムにおける保健師活動の意義と役割について理解する。</p>				
授業計画				
<p>実習市町村の保健師活動の場に参加することを基軸に、演習、課題レポート作成等を通して、下記の項目について体験学習する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実習市町村の地域特性、地域住民の生活や健康に影響を及ぼしている諸要因 2. ライフステージ別、健康レベル別、セルフケア能力別の健康問題 3. 潜在ニーズの顕在化 4. 健康問題解決過程 5. 個別支援（家庭訪問、健康相談、健康教育）・グループワークの実際 6. 事業運営（企画立案・実施・評価）と地区管理 7. 住民の力量形成 8. 予防活動の実際 9. 住民活動の育成と支援 10. 他職種・他機関との連携・協働 11. 政策形成、地域ケアのシステム化 <p>展開方法 1. 実習オリエンテーション 2. 市町村における保健師活動への参加 3. 演習 : 住民ニーズの把握 4. 演習 : 企画書立案およびプレゼンテーション 5. カンファレンス</p>				
成績評価の方法及び基準				
出席状況、参加態度、実習記録、レポートを総合的に判断して評価する。				
教科書・参考書				
教室で指示する。				